

## 福利厚生施設について

生物生産学部 畜産科学講座 山谷洋二

平成五年三月の総合科学部の移転に伴って、西条キャンパスの学生数は約四千名の増加が見込まれている。もちろん、これに加えて相当数の教職員の増加もある。ここでは食堂や売店などの福利施設について考えてみる。ま

ず福利厚生施設の整備の全体計画を、既設のものを含めて表に示してみよう。

この内、東福利会館と山中会館食堂、生協西条店、生生食堂、北二福利会館は表で見る通り既設である。西二福利会館はこの九月に着工して、来年三月末に竣工予定である。

山中会館食堂（教室からの距離が遠く授業の間の利用は困難）を除くと、学内には現在三つの食堂（一つは仮設）があるが、いずれも昼食時は満席でゆっくり食事ができない。どの食堂も十一時頃から混み始め、ピークの二時間は長い列ができる。

食堂の整備計画は、完成時六カ所、整備済みのものも含めて全体で約五二〇〇m<sup>2</sup>、座席数二一〇〇程度であるが、これにはグリルとか軽食の喫茶なども含まれている。来春、西二福利会館が出来たとしても、西一、北一の両福利会館と大学会館の建築時期はまだ未定である。現在の混雑状態を見ると、大勢の学

生・教職員の西条移転を目前にして、食堂の整備を急ぐ必要がある。なお、生生食堂（仮

福利厚生施設の整備：全体計画

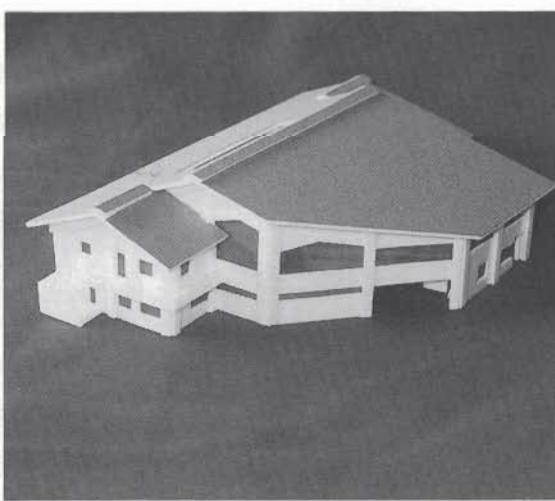
|        | 設置年度     | 計画面積m <sup>2</sup> | 食堂   | 喫茶   | 売店など       | 対象学部など  |
|--------|----------|--------------------|------|------|------------|---------|
| 東福利会館  | 昭和56     | 1,290              | 344席 | 40席  | 売店、理容      | 工、生生、理  |
| 山中会館食堂 | 昭和56     |                    | 64席  |      |            | 山中会館    |
| 生協西条店  | 昭和56（仮設） |                    |      |      | 書籍         | 工、生生    |
| 生生食堂   | 昭和62（仮設） |                    | 90席  |      |            | 工、生生    |
| 北二福利会館 | 平成元      | 960                | 260席 | 40席  | 売店         | 教育、学教   |
| 西二福利会館 | 平成4      | 1,730              | 400席 |      | 売店、書籍、理容   | 総科      |
| 西一福利会館 |          | 770                | 272席 |      |            | 総科      |
| 北一福利会館 |          | 1,470              | 354席 |      | 売店、書籍      | 理、文、法、経 |
| 大学会館   |          | 3,150              | 264席 | 100席 | グリル100席、売店 | 全学      |
| 計      |          | 9,370              |      |      |            |         |

設）については、大学会館の竣工まで存置が決定している。

売店としては現在、東福利会館（岩井事務機）と北二福利会館（生協）、それに仮設の生協西条店（書籍）があるが、部局によっては遠距離による不便を感じており、規模も小さく、売店と書籍部の早急な増設と質の向上が求められる。

次に来春竣工予定の西二福利会館の内容を紹介しよう。「生協だより」五十号（一九九二年四月八日発行）を参考。

総合科学部講義棟の南隣に現在建築中の西二福利会館は、（理髪店を除いて）全面的に生協が運営する。総面積一七三〇m<sup>2</sup>の二階建で、一階には約五〇〇m<sup>2</sup>の書籍・購買の店舗と五席の理髪店、二階には座席数四〇〇の食堂が設けられる。



西二福利会館模型

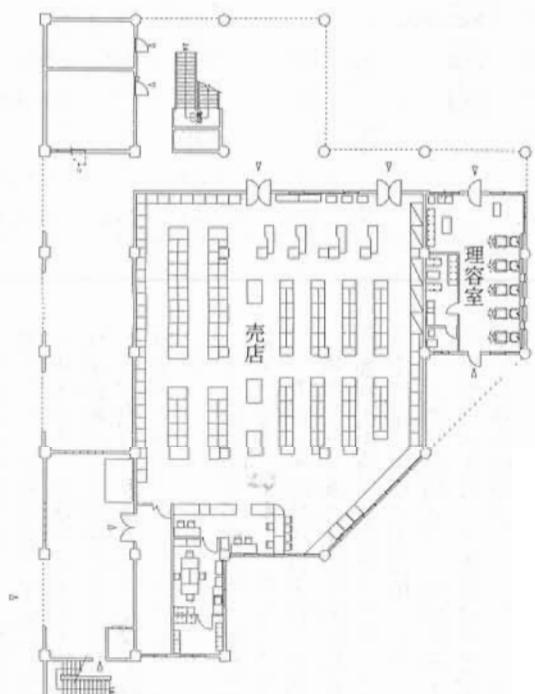
食堂は、北二福利会館と同じカフェテリア方式であり、多彩なメニューを自由に組み合わせて、それぞれ好みに応じた食事ができる。四〇〇席ということは、四回転の利用で一六〇〇食分の能力を意味する。生協の学生生活実態調査にもとづく昼食需要予測によると、来春四〇〇名の学生、教職員が移動し、登校率〇・八、うち食堂の利用率を〇・九とし、これらがすべて西二福利会館を利用するすると二八〇〇食くらいを貯わなければならず、一二〇〇食くらいが不足することになる。生協は不足分は売店での弁当・パンの販売により充分対応できると言っているが、現在二本ある出食カウンターのうちの一本しか

使用していない北二福利会館食堂のフル運転とか、昼夜時間の長さに対する工夫などが必要かも知れない。また弁当食者のために、総合科学部の講義室の一部を一時開放するといつたことが、総合科学部移転対策専門委員会で検討されている。(参考: 東千田キャンパスの大学会館は食堂三〇〇席と喫茶一〇〇席、第一食堂と第二食堂で三〇〇席)

一階全体の店舗面積はおよそ五〇〇m<sup>2</sup>で、東千田キャンパスの購買店、書籍店、電器店を合わせた面積よりさらにひとまわり大きい。右の図面に示した一階平面図の、中央から左半分が書籍のコーナー、右半分が文房具や日用品・食品などのコーナーである。書籍売り



西二福利会館完成予定平面図（2階）



西二福利会館完成予定平面図（1階）

場の面積は現在の東千田店の規模より幾分大きい、北二福利会館は教育書、生協西条店は理工農学書、西二福利会館は、理工農学書以外というように店舗によって特色を持たせる。しかし、キャンパス全体としては、書籍・売店についても北一福利会館の完成までは、当分不便をしのがなければならない。

そのほか、東福利会館には広島銀行、広島総合銀行のATMが、北二福利会館の近くには広島銀行、広島・呉・三原・芸陽の各信用金庫のATMが設置されている。さらに、西条分館の近くには郵便局のATMが設置されており、最近、大学北口バス停の近くには広島大学内郵便局も開設された。